

令和 6 年
第 106 号ホームページでも
ご覧いただけます

大 鉄 協

9月20日
発行大阪鉄螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>

「This is butterfly bolt.」 斎藤萌葉

- ◇和田理事長挨拶 2
- ◇第54回通常総会 3
- ◇組合だより 4
- ◇委員会だより 4~6
- ◇支部だより 6~8
- ◇随想投稿欄 9~11
 (倉橋修一、亀井良一、河野裕)
 (榎恭介、高橋陸)
- ◇OS会の頁 12~13
 (藤本翔平、石江智樹、垣内悠輔)
- ◇第48回ボウリング大会 14

目
次

- ◇第35回FEセミナースタンダードコース 14~15
- ◇日本ねじ商連 第49期通常総会 15~16
- ◇2025年版ファスナーカレンダー 16
 卓上カレンダー・ねじ手帳・ビジネスダイアリー発刊
- ◇第73回野球大会 17
- ◇省エネコストカットまるごとサポート事業 18
- ◇趣味のページ 19~21
- ◇シリーズ 私の宝物(竹上浩史) 22
- ◇今後の主な年間スケジュール 23
- ◇編集後記 23
- ◇協賛広告 24

三年振り返り思う事

理事長 和田 正



大阪鉄螺卸商協同組合の理事長の和田でございます。組合員の皆様、事務局の皆様、他関係各位には平素より組合の運営に対しご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

心より厚く御礼申し上げます。

2021年5月に理事長職を拝命し早3年が過ぎました。就任当時は新型コロナウイルス感染症問題の真っただ中で、組合委員会活動は基より支部活動も制限せざるを得ない状況下でした。日本を含む世界中が黒い雲に覆われ、先の見通しも立てづらい期間が続きました。組合理事会の開催も制限付きでの実施や、広報委員会等一部の委員会を除き活動の見送りが多くありました。支部活動も同様で組合員様と顔を合わせる事すら叶いませんでした。理事長として再開するにはどうするかを考える時期が続き、意を決して2021年11月に理事会と相談役理事及び監査役の皆様との合同懇親会を実施致しました。

勿論万全の新型コロナ感染症対策実施の基礎でささやかな懇親会となりました。目的は皆さんのが顔を合わせマスク越しではありますが近況を伝え合い、文字通りの懇親会となりました。会の翌日以降の感染者も無いと聞き心底ほつとした事を覚えています。少しずつ全国の新型コロナ感染者数も減少傾向となりつつある12月の組合忘年会も総務委員会に無理なお願いをし『やるにはどうするか』を検討頂き1テーブルの着席人の削減、アクリル板の設置、ソーシャルディスタンスの励行依頼を徹底し

料理も含めほぼ通年の忘年会を実施する事が出来ました。総務委員会、事務局、及び出席頂いた組合員の皆様へは改めて感謝致します。

この時も感染者は無いとお聞きしましたので本当に安心致しました。業界新聞にこの忘年会開催の記事が載り、日本ねじ商連の東鉄協・神鉄協・愛鉄協様より、実施した驚きとどの様にしたのかのお問合せがあり、万全の感染対策と出席者の自覚の基での実施であったとお伝えしました。また、大鉄協の組合員様の笑顔と出席頂いたお気持ちに感謝しており、開催を待ち望んでおられた事を改めて実感した事もお伝えしました。その後、各組合様も活動を再開するとのご連絡を頂きました。また日本ねじ商連や大阪府中央会、大阪卸商連会他大鉄協に關係する各団体も活発な活動を実施されております。本当に長かったコロナ禍ですが徐々に活動数を増やすうちに2023年5月には新型コロナ感染症が第5類となり、そこから全ての組合活動が再開され各支部、各委員会も忙しく行事を実施頂いております。今ではコロナ禍が遠い昔の様に感じております。私は『明けない夜は無い』を信条にしており、大鉄協組合員も揺れ動く経済や異常気象他、何が起こっても真っ先に乗り越える組合である事を確信しております。連日堪えがたい極暑が続いております。また株価や為替の乱降下、日本や米国の指導者入れ替わり予測等、先行きが不透明ではありますが『ねじ屋は強く、何があっても負けない』の精神で乗り切れると確信しております。

最後になりましたが組合関係者の皆様とご家族と従業員様のご健康と益々のご繁栄を祈念しましてご挨拶とさせて頂きます。

和田理事長2期4年目へ 第54回通常総会 全8議案を承認



挨拶する和田理事長

当組合は、5月27日に大阪市中央区のシティプラザ大阪において第54回通常総会を実施しました。当日は組合企業101社中63社が出席（委任状提出33社）。23年度事業報告など全8議案を承認可決しました。

総会では初めに組合関係の物故者及び震災による犠牲者の冥福を祈り黙祷が捧げられたのち、和田理事長が挨拶に立ち「最近痛ましいニュースが増えたように感じるが、我々の業界においても物流の2024年問題など毎年のように大変な出来事が起きている」と所感を述べた上で「このような時こそ組合の仲間が手を取り合って困難に対応していかなければならないと考えているため、皆様のご協力をいただきながら今後も組合運営を進めていきたい」旨話し、出席した組合企業に結束を呼び掛けると共に通算4年目となる組合運営に意欲を示しました。

この後組合事業協力者へ表彰が行われたのち細山田寛氏（株）大丸鉄螺製作所を議長に選出した上で審議に移り、前期の事業報告や来期事業計画など全8議案について審議を行い全ての議案を原案通り承認しました（後掲）。なお今期総会は改選期に該当しないため役員の選任は行われませんでした。

総会は最後に大山寛之副理事長（株）オオヤマが「コロナ禍が落ち着いたこともあって全ての

行事を実行して終えることができたのも皆様のおかげであり感謝申し上げる。今期も和田理事長をはじめ三役での運営となるため引き続きのご支援、ご協力ををお願いしたい」旨挨拶を述べて閉会となりました。

総会後には大阪市経済戦略局、大阪府中小企業団体中央会をはじめ各方面からの来賓を交えた懇親パーティーが開かれ、藤澤義弘相談役理事（株）コムウェル・フジサワの乾杯挨拶で開宴となりました。藤澤相談役理事は乾杯挨拶の中で「昭和23年に我々の祖先である鉄螺業者が大阪鉄螺商業界を立ち上げ、相互扶助の精神で時代の荒波を乗り越えて大阪鉄螺卸商協同組合に改組し、我々が属する組合の基礎ができた。それから54年が過ぎ今年も無事1ピッチ前進することができた」旨組合の歴史を振り返ると共に所感を述べました。懇親パーティーは最後に大山副理事長による大阪締めをもって盛況裡に散会となりました。

<

大阪鉄螺卸商協同組合 第54回通常総会・議案全8議案はいずれも原案通り承認されました。このうち24年度予算のうち教育情報事業費と福利厚生事業費については昨今の物価高騰に対応するため前年度比で予算を増額する旨中上専務理事より説明がありました。

①2023年度事業報告、②2023年度収支決算、③2023年度剰余金処分案（他に監査報告）、④2024年度経費の賦課する額ならびに徴収の時期およびその方法、⑤組合借入金残高の最高限度額について、⑥2024年度事業計画、⑦2024年度収支予算、⑧その他



総会の様子



乾杯！

組合だより

◇新社長就任

○西部支部所属

- ・株式会社ホシック
代表取締役社長 西沢 昌邦 氏
(2024年2月就任)

◇移転

○西部支部所属

- ・株式会社三木製作所
新住所 〒577-0013
東大阪市長田中4-3-18
電話 06-6746-1581 (変更なし)
FAX 06-6746-1550 (変更なし)
(2024年5月7日より)

○中央支部所属

- ・弘陽工業株式会社
新住所 〒542-0061
大阪市中央区安堂寺町2-3-9
電話 06-6762-0714 (変更なし)
FAX 06-6768-8034 (変更なし)
(2024年8月23日より)

◇訃報

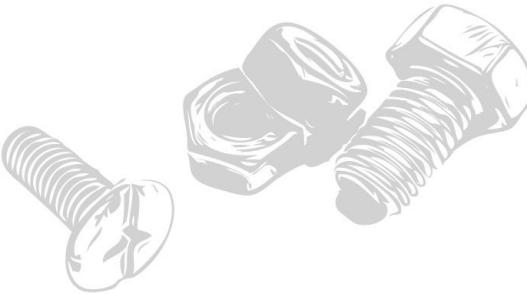
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。

○本田支部所属

- ・阪神ネジ株式会社
会長 山里 誠志郎 氏
(2024年2月26日ご逝去)

○九条支部所属

- ・有限会社久保製作所
代表取締役会長 久保 文雄 氏
(2024年5月22日ご逝去)



委員会だより

各種事業へのご協力お願いと御礼

業務委員長 園田 徳郎

残暑お見舞い申し上げます。

7月末から花の都パリにて4年に一度(今回は3年)のスポーツの祭典であるオリンピックが開催され世界各国のアスリートたちが各競技で連日熱戦を繰り広げました。私も連日のテレビ観戦で時差の関係もあり寝不足になってしまいました。そのうえオリンピックの熱気の影響か気候の方も例年の猛暑がさらに進み夏バテ気味です。

さて、平素は業務委員会の各種事業をご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年も出版事業でありますねじ手帳・A5ビ

ジネスダイアリー・ファスナーカレンダー・ファスナーカレンダー卓上版の販売を例年通り実施しております。中でも昨年新発売となりましたファスナーカレンダー卓上版は大変ご好評をいただきました。組合員の皆様のご協力により販売数が伸びることを期待しております。

また、他の事業であります共同購買・カーリース・各種保険事業も引き続き取り扱いしておりますのでこちらの方もご協力賜りますようよろしくお願ひいたします。

諸物価上昇の影響により組合財政が圧迫される中、少しでも寄与できますよう活動いたしますのでご支援、ご協力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

魅力のある活動を

経営委員長 宮川 勝

残暑お見舞い申し上げます。

今年度も経営委員長を務めさせて頂きます、ミヤガワ金属販売株式会社の宮川と申します。平素は経営委員会の活動に対しご理解を示して頂き、誠にありがとうございます。

まだまだ暑さは続きますが、今年の経営委員会の行事と致しまして、会員様の基礎を再度学び直すと言う目的で、製造現場並びに物流現場と2本立ての企業見学会を開催する予定しております。始めに10月末日にボルト製造工場及び焼入れ工場見学を予定しております。物を売る商の立場ではモノ作りの現場を見る機会が非常に少ないと思われます。また11月末日には商の立場では非常に重要な物流システムの構築並びにシステムの見学会を実施致します。こちらも日常業務に切っても切れない関係の部門でありますので、非常に有意義な見学会になるであろうと考えております。非常に密になる空間が多々発生するであろうと予測されますが、十分対策を取って参加して頂ける様宜しくお願い致します。

最後になりますが、今後も経営委員会の活動に一層のご理解を賜り、当委員会の行事に奮って参加して頂けますようお願い申し上げます。

2年目を迎えて

広報委員長 奥山 隆史

残暑お見舞い申し上げます。平素は広報委員会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。この度も『大鉄協』106号が無事発刊出来ましたこと、厚く御礼申し上げます。

今年の夏も油断していると命に関わる暑さでした。皆様もお気を付けて残暑を乗り越えて下さい。

今年は広報委員長2年目を迎えまして、少しでも何か新しい事をやっていきたいと思っております。その為には委員会の皆様が気軽に意見交換が出来るように、懇親会も踏まえて楽しく行っていこうと思います。

広報紙は各種寄稿者様と暑い中お集り頂いている委員会の皆様のお陰で発刊出来ております。誠に感謝しております。今後とも皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

名残惜しい夏

総務委員長 小西 弘美

残暑お見舞い申し上げます。平素は総務委員会の活動にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

今年の夏は、世界はパリ2024、国内は夏の高校野球と「スポーツ」の話題で大いに盛り上がる事が多かったように感じます。そして、今はプロ野球ペナントレースで阪神タイガースが連覇に向け、活躍を続ける中で私たちは日々の試合結果に一喜一憂していること思います。

さて、総務委員会の活動として、12月に開催予定の忘年会を皮切りに1月の新年会・5月の総会と恒例行事が予定されています。その行事の開催には、会場等の様々な手配が必要となり、また限られた予算内で行うことが前提となります。しかし、昨今の物価高騰の影響で会場費を含めた様々な価格が値上がりしていることで当初の予算計画通りには実行できないことが予想されます。まず手始めとして直近行事である忘年会は物価高騰を理由にお粗末な内容で終わらないように、事務局のご協力もいただきながら、例年以上に参加者全員で楽しんでいただける忘年会になるよう努めてまいります。

その為に、総務委員会の皆様にはお願いにあがることもあるかとは思いますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

暑い夏が始まりました

福利厚生委員長 竹上 浩史

今年も、暑い夏が始まりました。今年度の大鉄協野球大会は8月25日に一回戦が行われます。しかし、連日猛暑が続いており、夏の甲子園もとうとう午前の部と夕方の部の2部制になりました。それほどまでに暑い2024年度の夏、今年はどのチームが優勝するのでしょうか？各社各チーム、熱い戦いを見せてくれることでしょうが、やはり一番の懸念事項は熱中症です。

去年は気分が悪くなつた方はいましたが、倒れる、気を失うなどの重症者は幸いにも出ませんでした。しかし、いつ倒れる者が出てもおかしくありません。実際私は去年、帰宅後急に全身が痙攣てしまい、30分ほど動けなくなってしまいました。運動も何もしていないのに、日中屋外にいるだけでも身体にはダメージが蓄積されます。ただ私の場合、半分以上は運動不足から来る筋肉の痙攣だと思いますが。今年は特に各選手の動きに注意を払い、様子のおかしい選手がいましたら積極的に試合を止めようと思います。また、こんな真夏にやらなくても、秋に開催すればいいのでは？という意見もよく頂きます。現在、京都山城総合運動公園という京都の公共施設を借りているのですが、ここでは小学生から社会人まで多くの人が利用しています。そして当然みんな秋に集中します。また高校生は、秋季大会が始まります。つまり、気候の良い季節は混んでいて取れないのです。しかしこのままずっと真夏に開催するわけにもいかないのですが、残念ながら利用できる球場が圧倒的に少ないので現状です。何はともあれ、熱中症を含むのが出ないよう祈ります。

1社でも多くのご参加を

労務委員長 大西 啓文

残暑お見舞い申し上げます。

平素は労務委員会の各種セミナーにご理解と多数のご参加を賜り誠にありがとうございます。この委員会だよりの原稿締切が迫ってきた頃、パリ五輪の日本選手の活躍が目覚ましく、なか

なか手につきませんでした。

さて、本年度の活動予定を報告いたします。

●9月12日(木)・13日(金)

FEセミナー図面の見方・描き方コース

●10月3日(木)・4日(金)

FEセミナー加工体験コース

●11月13日(水)

FE検定

●11月22日(金)

FEセミナージュニアコース

以上が今後のセミナー予定となり、7月4日(木)～5日(金)FEセミナースタンダードコースが22社40名の方々に受講いただき、既に開催されました。スタンダードコースとは「ねじの規格」「材料強度」「熱処理」「表面処理」「品質管理」と幅広い分野を2日間にかけて受講いただく内容の濃いセミナーとなっております。今回も勤続20年のベテランの方から、入社1年にも満たない様々な方に受講いただきました。出来れば、新入社員から入社3年目前後を対象にしたジュニアコースを先に受講いただいてからこのスタンダードコースを受講いただくことが効果的だと思います。しかし最近は多くの組合企業様に受講いただける様になってきました。ステンレスに特化した企業様や、海外の社員の方々も年々増えてきています。海外の方が熱心にセミナーに向き合い、一生懸命メモを取り、講師に質問している姿を見て、背筋が伸びる思いがしました。

まだ1度も参加されていない組合企業様には、今後のセミナーを是非ご活用いただき、1社でも多くのご参加をお待ちしております。

支部だより

気温も物価も上昇中

九条支部長 山田 尚央

残暑お見舞い申し上げます。平素より組合活動にご協力いただき、誠に有難うございます。

9月といつても平均気温が25度以上だったり、7～8月の猛暑日(最高気温35度以上)の日数が増加したりと、確実かつ着実に酷暑化している今日この頃。

組合活動が通常モードに戻るなか、当支部で

も3月に、5年ぶりとなる支部旅行を実施できました。行先は金沢。新幹線の敦賀延伸開業に伴い、金沢発着が見納めとなる特急サンダーバードにて。震災から2ヶ月ほどということもあり、観光場所は金沢市内のみに限定しましたが、震災の痕跡が未だ生々しく残るなか、復興にむけて、日常を取り戻そうとする人々の活力を垣間見ることができ、逆にこちらが元気をいただいた気がします。

そんな支部旅行も、昨今の急激な物価上昇の影響を受け、コロナ前は毎年恒例の支部行事でしたが、今後は隔年実施という苦渋の決断を強いられました。ふと気が付けば、支部組合員の「平均年齢」も着実に上昇してきており、隔年といつても今期実施(来期なし)するのか、今期見送りで来期実施するのか、直近の課題として悩ましいところではあります。

数少ない支部活動とはなりますが、ご理解、ご協力ならびにご参加の程、宜しくお願い申し上げます。

今年も暑い！

西部支部長 辻 宏二

残暑お見舞い申し上げます。平素は支部活動をご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年が一番暑い!?という感覚が毎年続いております。加えて、ゲリラ豪雨や雷雨も頻発し、我々を取り巻く気象環境が年々変化しているように思います。これが地球温暖化に起因するものなのかな、私にはわかりませんが、会社としても、個人としても少しずつでも環境に配慮できるよう行動していかねばと考えます。

さて、本年度の西部支部の活動ですが、支部旅行は諸事情により中止といたしました。来年度こそは皆様に楽しんでいただける旅行を企画できるようがんばります。これに伴い、支部総会を10月11日に大阪城西の丸庭園内の大阪迎賓館にて開催予定です。また、新年会に引き続き支部18社全社様より出席との回答をいたしております、心から感謝申し上げます。

大阪迎賓館は、1995年APEC大阪に際し建造し使用され、2019年G20大阪サミットの晩餐会でも使用された場所です。また、西の丸庭園からの眺望が大阪城天守閣を最も美しく見ることができます。支部の皆様には少しだけ特別な感じを楽しんで頂ければと思っております。また、7月15日に支部ゴルフコンペを奈良国際ゴルフ倶楽部にて開催いたしました。9月21日には九条支部様・本田支部様合同開催の九伸会ゴルフコンペに参加させていただきます。そして、例年通り1月には新年会を開催する予定です。

今後も、支部の皆様が興味深く多数ご参加いただける様、幹事一同運営してまいりますのでよろしくお願いいたします。

難しい局面を乗り切れ！

中央支部長 尾崎 正洋

今年は年明け早々の1月1日『能登半島地震』、翌日の1月2日には『羽田空港内航空機衝突事故』とショッキングなニュースでスタートしました。特に『能登半島地震』では多く方々がお亡くなりになり、心よりご冥福をお祈り申し上げます。また、震災後の復旧、復興が少しずつ進んでいるようですが、まだまだ不便な生活を強いられておられる様子をネットやテレビニュース等で見るにつけ、一日でも早く元の生活に戻れるよう願っております。

さて、我々の業界においては昨年より鋼材価格の値上げの影響で短期間に製品価格改定が複数回実施されています。今年に入っても、急激な円安の影響で輸入品を中心に公共料金や各種食料品を含め数多くの物が値上がりしています。我々企業も社員に対して給与のベースアップや定期昇給を多少なりとも実施した上で、人件費と労務費が上昇しております。従って会社存続のためにも価格改定を実行せざるを得ない厳しい状況です。

また、今年4月から法制化された物流の2024年問題について運送業界は、時間外労働時間の規制、ドライバー不足、燃料代高騰等の

影響で、今後運賃値上げが確実に実施される様相です。それに伴い再度価格改定が必要になりますが、複数の取引先様からは度重なる値上げ交渉に苦慮されているとの声を聞く機会が増えており、難しい局面を迎えております。

さて、今年の中央支部活動は、1月に大阪上本町『明月館』での新年会で始まり、4月には京セラドームで開催された『阪神タイガースVS横浜ベイスターズ』の開幕戦観戦チケットの配布、4月28日には2024年度『中央支部総会』を心斎橋の『アークホテル心斎橋』にて開催を、8月下旬には大阪市西区南堀江の『堀江燈花』にて『暑気払い懇親会』を行う予定です。更に、11/9～11/10の両日を利用して2年ぶりの支部旅行を長崎県『軍艦島上陸』をメインに行います。中央支部会員各位に於かれましては、各種行事に多くの方々の参加いただき、厚く御礼を申し上げます。今後の予定としては、来年1月下旬に『新年会』と4月の『2025年度中央支部総会』を予定しております。今年は近年になく異常な猛暑でしたが、何とか乗り切ることが出来ました。今後も中央支部会員の皆様に喜んでいただける様、“老体にムチ打ち”頑張りますので、引き続きご理解、ご協力を願い申し上げます。

支部行事報告

東部支部長 堀内 龍夫

残暑お見舞い申し上げます。今年も非常に暑い日が続き、皆様におかれましては、体調管理に御苦労されたのではと察します。この大鉢協が発行される頃には、暑さも少しは和らいでいることを望みます。

さて、東部支部会員の皆様には、平素より支部活動に御支援、御協力を賜りまして、誠に有難うございます。幹事を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。支部活動といたしまして、能登半島地震になにかのお役にたてばと支部会費より、日本赤十字社に義援金をおくらせていただきました。5月には第39回目となります支部ゴルフコンペを開催し、楽しく1日を過

ごしました。7月26日には暑気払いをニューミュンヘン南大使館で開催しました。例年各社の社員様も参加できる形をとっていたのですが、今年は、各社代表者様限定で実施いたしました。数社の社員様から今年は開催しないですかというお声もあり、次年度以降については、実施方法を幹事で協議してまいります。11月8日～9日にかけて1泊2日のバス旅行を香川県金毘羅宮で予定しています。日頃の疲れ、ストレスを吹き飛ばしましょう。今年度最後の行事として、第40回記念ゴルフ大会を春日台カントリークラブで開催します。記念大会ですので、豪華景品も用意いたします。ご参加お待ちいたします。以上が本年度の東部支部活動状況です。尚、来年は2月7日(金)の新年会がスタートです。

支部活動と今後の予定

本田支部長 小川 正也

残暑お見舞い申し上げます。平素は支部活動に、ご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。

今年は、4月に支部総会として、鈴木会計幹事より会計報告と、私の方からこれからの予定等をお話させて頂き、その後は村井幹事に手配して頂いた天満の割烹「由多嘉」と言う非常に趣ある店で、美味しい料理と楽しい時間を多くの会員と共に過ごすことが出来ました。また、9月には本田支部が誇る、グルメ番長川西幹事が探してくれた天満橋の最強鮨居酒屋「やまのや」で納涼会を開催する予定です。価格がリーズナブルな割には少し変わったお寿司と一品が食べられるという事で今から(原稿を書いているのは7月ですので)楽しみにしています。

本田支部では、支部旅行は2年に一度と決めていますので、今年は旅行はありませんが、その分来年の支部旅行をグレードアップした旅行に出来ればと思っております。

また、行事が決まった折にはご連絡させて頂きますので皆様のご参加をどうかよろしくお願いいたします。

隨 想 投 稿 欄

家族総出の米作り

(株)ボールトクラハシ
倉橋修一

我が家では、毎年家族総出でお米を作っています。随想投稿のお話を山田支部長からいただき、何について書くか悩みましたが、今時珍しいのではと息子に言われ、我が家の米作りについて書くことにしました。作っているといいましても、家族(妻・母・子とその家族・孫総勢14人)が1年間食べるのに困らない程度の量です。

1年間の流れは以下の通りです。

- ・5月下旬に、田んぼに水を張ってならします。
- ・6月初旬に田植えをし、水の管理をします。
- ・7~8月には、土手の草刈りや田んぼの草抜きをし、穂が出てくると鳥よけのネットを張ります。
- ・9月に水を抜いて、田んぼを乾かします。稲を刈って2週間くらい天日干しをし、脱穀、糲摺りをします。
- ・10月中旬には、新米ができます。コンバインは使わずすべて手作業で天日干しをするので、出来立ての新米は非常に美味で、本当に大地の恵みに感謝です。
- ・その後11月~5月にかけて、トラクターで数回土を耕します。

去年は不作だったこともあり、今年は猛暑の中でもマメに田んぼに出向き、作業をしています。

こうして1年間を振り返ると、作業量が多く大変ながらも、毎年妻をはじめ子どもたち夫婦、家族みんなの協力によって成り立っていると実感します。

また、もち米も作っており、毎年12月30日の早朝4時から臼と杵で餅つきをするのも年間行事の一つとなっています。これもまた家族の協力で出来ています。つきたてのお餅の味は毎年食べても感動するほどです。2~3年前からもち米を作るのはやめるつもりでしたが、近所の神社からもち米の藁をしめ縄に使いたいとお願いされたこともあります。作り続けることにしました。

子供のころから祖父の農作業をしている背中を見て育ち、先祖代々受け継がれてきた土地をどこかで守らなければという思いもあります。また、息子も同じ気持ちを持ってくれている事

が嬉しく思います。

現在62歳でいつまでできるかわかりませんが、仕事をし、ゴルフを楽しみ、お酒を嗜み、家族の協力のもとこれからも米作りを続けていこうと思います。

例えばこういうのが…人生の機微??

(株)コムウエル・フジサワ
亀井良一

まだ小学校に上がる前、公園で友人に借りた補助輪のない自転車に乗れたのをきっかけに、家に嬉々として戻り「コマなしに乗れる」と、親に自分の自転車の補助輪を外してもらったが何故か乗れず、「やっぱりコマが必要」と言ったら酷く叱られ、その日から毎日特訓…地獄の日々を経て乗れるように。補助輪のない自転車に乗ることで一気に行動範囲は広くなり、家と公園の往復のみから最寄り駅より数駅向こうまで行けるようになった。

中学生後半くらいからは原付に憧れ、高校生になり16歳で原付免許を取得。たまたま親父の職場の方で、原付の処分を考えていた人から古いそれを譲り受けて乗った。当時まだヘルメットは「努力義務」だったから…走行中の爽快感と、原付と一緒にどこまでも行けるという高揚した気分に歓喜した。嬉しそうに夜中に六甲山を目指したが、頂上付近でオーバーヒートを起こし、押して上まで。その後ほぼアイドリングで下ったら日の出で、寝ずに学校へ行ったのは今ではいい思い出だ。

その頃、興味は車の方にも向く。17歳で親父が他界したため、早めにと高校在学中に自動車免許を取得していたが、車を購入・維持するには結構なお金がかかる。ならばと社会人になってすぐ自動二輪の中型免許を取得し、当時流行りのレーサーレプリカに乗った。秋深い峠道。落ち葉が密集して境界がはっきりしない路上に、時折吹く強い風でそれらが川のように流れいくさまが美しく印象に残る。バイクと己の限界を試したくて何度もコーナーに高速で突入したけれど、限界を引き出すほどの技術は私には皆無と悟った。

結婚を機に自家用車を購入したが条件があ

った。「もうバイクには乗らないこと」その頃バイク人気にも陰りが見え、皆で移動できる車にあっさり鞍替えして現在に至る。これまでのような操縦する楽しさに加え、雨風関係なく同乗者と一緒に会話を楽しみつつ道程は、まさに小部屋が移動する感覚で楽しい。(昨今は運転マナーの低下を感じ落胆…)

ところが現在はどうだ…プライベートでの移動はもっぱら徒歩。歳を重ねるとそれなりに「格」のある疾病が顔を出す。高血圧と糖尿病…運動が必要なんだとか…。で、始めたのがウォーキング。ただ歩くだけじゃ続かない。これまで乗り物に乗って出かけた繁華街などを歩いて目指すのが休日のルーチンとなった。難波・心斎橋あたりを目指し、3時間前後・2万歩程度の道程で出発するのが最も多いパターン。目的地に着いたら、帰りは電車。やってみると案外辛くなく、無心になれる。目的地は決めていても、ルートは毎回変えて歩く。大阪は史跡などが意外にたくさんあり、じっくりうろうろ歩いていると案外楽しいものだ。それらの多くはバイクや車で颯爽と走っているだけでは到底見つけられない。

憧れていた乗り物を概ね体感できたのだけれど、結局は一回りして原点回帰…。私が生きた時代はまさに「技術大国・日本」を象徴する素敵な乗り物ばかりだった…だが、昨今はどうか?…まあ思うところはあるのだが、その答えは次代に任せるとして…生まれながらにしている二本の足も意外に悪くはない。寒暖など、季節の移り変わりを肌で感じつつ、私はこの週末もきっとどこかを歩いている。

河野 裕って誰?

(株)コノエ
河 野 裕

未だに、河野 裕ってどんな奴?という方が殆どだと思うのは僕だけでしょうか。名前は「こうのゆたか」と読みます。たまに「かわのひろし」と言われます。違い過ぎて反応できない時があります。

1981年に大阪市中央区で生まれ、谷町九丁目にあったコノエの本社の4階に住んでいました。小学3年生の時に両親と妹と豊中市に引っ越し、この時から当時コノエ社長の祖父河野栄との関係は少し遠くなりました。

中学1年の時に阪神淡路大震災の震度5強を

経験し、当時住んでいたマンションから眺めた神戸方面の空に立ち昇る無数の煙柱を今でも鮮明に覚えています。中学、高校とさっぱりしない学生生活を送り、センター試験はA判定だったものの志望した神戸大学医学部に2度落ちて、結果として全く方向性の違う香川大学農学部に進みました。初めての地元を離れての学生生活、それはそれは楽しいものでした。と言つても、うどんしかありませんでしたので食べ歩きがほとんどでしたが笑。

そして大学4回生の時に転機が訪れました。今までコノエとの縁もなく好きな進路で進んでいた僕の元へ「お爺ちゃんに癌が見つかり手術をする。もしもの事を考えて帰阪して。」と両親から連絡があり、僕が励まし役となり会社へ入社し、サポートすることになりました。その僕の宣言を受けた結果、祖父は元気に手術を受けて無事に患部を摘出し、リハビリ後は手術前より元気になってしまいました。入社宣言をした僕はコノエ入社後すぐに3年間他社さんで働き、2010年にコノエへ正式に着任しました。

その翌年、東日本大震災の年に代表取締役へ就任しました。29歳の時でした。代表取締役は1人しか要らないと祖父を詰め、株の集約もかなり強引に進め、その当時は、かなり険悪な関係でした。その後、祖父は認知症が進み、2019年に他界しましたが、その時になってようやく、創業者の偉業に気づき、その遺産で食べさせてもらっていることを理解しました。

これが僕の略歴ですが、さほど中身はありません。書いていてびっくりしました笑。コノエの河野はよく分からないとよく言われますが、僕も自分がよく分からなくなりました。ですが、コノエはコノエらしさがあり、働く皆が皆の思うコノエを創ってくれているように感じます。なので、これからも何でもやっていき、皆を盛り立てて、会社を盛り上げて、その先にあるこの業界も元気にできたらいいなと思います。最後まで読んでいただきありがとうございました。

アイアンマン

信和産工(株)
榎 恭 介

高校時代、ラグビー部に入部しましたが、タックルが痛すぎて長くは続きませんでした。その教訓を生かし、大学から始めても活躍できそう

な個人競技、かつ痛くなさそうなゴルフを始めました。

残念ながら補欠部員を全うし、宴会時のみ存在に気付いて貰える宴会担当の一人として学生時代のゴルフ部活動を終えました。

東京での会社員10年間は、お客様との接待ゴルフへ行く程度でしたが、首都高速の大渋滞が酷く帰宅が午後10時、ゴルフのある日曜日が憂鬱でした。

大阪に戻ると環境がガラリと変わり、ゴルフをする機会が増えました。

アイアンマン：アイアンを刀の様に鋭く振り、分厚いインパクトで強く正確に打つ、時にはボールを操り上下左右に打ち分ける、ゴルファーであれば、誰しもがその境地に到達したいと想像するのではないかでしょうか。私も勿論同様ですが、今回はゴルフのアイアンマンではなく、私の大好きなマーベルのヒーロー、アイアンマンのお話です。

企業家で天才的なエンジニアであるトニースタークが、自らアーマーを身に纏い、アイアンマンとして悪と戦う物語です。様々な敵、状況に応じて85種類ものアーマーが登場します。それら全てメカニカルで機能的、ナンバリングが進むごとに革新的で未来的、そのテクノロジーの進化に魅了されます。子供の時から、無機質でメカニカルなものが好きでした。決してガチャガチャと乱雑した様ではなく、整然としているなければなりません。その嗜好がアイアンマンにピッタリとハマりました。

香港の玩具メーカー Hot Toys 社のアイアンマンのフィギアが、それらの要素を忠実に再現しています。アイアンマンは身長2mぐらいの設定ですので、フィギアは34cm前後の超合金です。大きなものだと60cmを超えます。手に持つと合金の冷たさとズシリとした重量感が伝わってきます。

集めたアイアンマンは約60体、パントリーとクローゼット、ベッドの下は、ほぼアイアンマンです。デリケート過ぎて子供が触ると壊れます。飾ると退色、劣化が進むので、厳重に保管しなければなりません。湿度管理も重要です。勿論、全て箱に仕舞ったまま、家族からは邪魔モノ扱いです。最新作の劇中、残念ながらトニースタークは亡くなりました。その後、新アーマーが登場する事はなく、新しいフィギアを買う必要もなくなりました。結果、アイアンマン熱は落

ち着き、より一層ゴルフに向き合う事となりました。

ゴルフは私にとって単なるスポーツ以上のものとなり、自己成長の機会を与えてくれています。同伴競技者、コース関係者、自然環境に敬意を払い、マナーを守る礼儀正しさ、そしてプレー中の挫折や絶望感に常に直面しながらも、冷静さを保ち、ポジティブな姿勢でプレーを続ける忍耐力の重要性を学びました。冷静さを保っているフリは少しだけ出来るようになったと思います。引き続きゴルフを通じた多くの学びと出会いに感謝し、楽しんでいきたいと考えています。

最後になりましたが、この拙文を読んだ後、アイアンマンに少しでも興味を抱いて頂けたら幸いです。

三十歳

松島ネジ(株)
高 橋 陸

突然ではございますが、私は今年で三十歳になります。「まだまだ若い。」という方も居れば「もう三十なんだからしっかりとしなさいよ。」という方も居ます。月並みな言葉ではありますが自分が子供の頃は三十歳というのはとても大人びていて大きく感じたものです。ところが、なってみるとまだまだ至らぬ点ばかりで反省の毎日であります。この歳で若い頃というと少し生意気ですが、若い頃より体力も落ち、本を読んでも登場人物の名前を忘れるし、二日酔いにもなるようになります。筋肉痛も二日後にくるようになりました。

そんな私ですが今年に結婚をして、ありがたい事に子供も授かりました。まだまだ先の事ではありますが、生まれてくる我が子に胸を張れる様に衰えていくだけでなく新しい力を身につけていかなければいいなと思っています。長々と何の話やねんという感じですが、いつかこの作文を読み返した時に「三十の時はこんな事言ってたな～。俺ももうちょっと頑張るか。」と思える様にという話でした。偉そうではありますが皆さんは老いていくだけになってしまんか？昔よりも新しい何かに挑戦していますか？良かったら少し昔を思い出し考えてみて下さい。

OS会の頁

私とOS会

藤本産業(株)

藤本 翔平

14。先日思い返した数です。私がOS会に入会してから現在までの代表幹事を一人ずつ数えたところ14名でした。すなわち、私がOS会に入会させて頂いてから14年が経過したことになります。時の流れが早いのは紛れもない事実ですが、OS会での思い出を振り返ってみました。

父が懇意にしていた同業の方にお会いした際、「翔平君、早くOS会に入りや」と言ってくださったことが入会のきっかけとなりました。何も考えず入会させて頂いた私は、初年度から3~4年間とても後悔していました。右も左もわからない世間知らずの自分、対して威厳ある先輩たち。緊張の連続でした。

初めて研修旅行に参加させて頂いた頃から、見える景色が変わってきました。自分が勝手に緊張しているだけで、会員の皆さんには良い方ばかり。慣れてくるのに比例し、どんどん居心地がよくなりました。勉強会は経営に関する学びを得ることができ、家族会は家族同伴のコミュニケーションの場で、家族も業界の雰囲気を感じることができました。研修旅行では、国内・国外含め沢山の場所に連れて行って頂き、数え切れないほどの思い出があります。幹事として活動する機会も頂きました。初幹事の際、打合せ議事録は私の担当で、いつも代表のユーモア溢れる名言を議事録に書き残しました。率先垂範、幹事たるもの前面に出ないといけない、そんな体験もありました。宴会で当時流行っていたお盆芸を幹事で踊ったことは忘れません。コロナの影響で新年会しか実施できなかった年もありましたし、東西二世交流会NOSTは、地域を超えて横の繋がりが生まれる良い機会でした。幹事をさせてもらうことで、普段体験する

ことのできない学びが沢山ありました。

この14年間で変化も沢山あり、変化のスピードも速くなる一方ですが、変わらない大事なものとして人とのご縁が大事だと私は思っています。OS会をきっかけに知り合えた沢山の仲間は、私の人生において大切な宝です。困ったときに相談に乗ってもらったり、共に笑いあえたり。年齢は違っても沢山のかけがえのない仲間ができたこと、OS会に本当に感謝しています。回顧録になり大変恐縮ですが、間違いなく言えることは、OS会は最高の会です。先人たちが作り、繋いで下さったこの会が更なる発展をすることを切に願っています。ただ、残念ながら会員数が減少しているのが現状です。もしご参加頂けそうな方がいらっしゃればいつでもお声がけ下さい。私も残りわずかのOS会ですが、少しでも会に貢献できるよう微力ながら精一杯頑張りたいと思います。

成長

(株)ゴトウ

石江 智樹

とても暑い日が続いてますが、食欲ないからとビールと素麺ですましたりしてませんか??私はすまします。普通につゆにつけて食べるのに飽きてきてるのでおすすめの食べ方ありましたら気軽にお声をかけていただけすると幸いです。

題名の『成長』ですが会社が右肩上がりに成長してますと言えればよいのですがそうではなく…。

4月より幼稚園に入園した息子の事です。誰よりも先にやりたがるバカ息子、行事を見に行くたびにどこかで走り回っているバカ息子、美人な先生を独り占めしたがるバカ息子。将来、女好きになることは確かでしょう。

幼稚園でお昼ご飯を食べるとき必ずお箸を使わせるようで、家で全くトレーニングしてなかったのに使えるようになっていたり、手洗いが上手になっていたり、園庭においてあるのかな?ペダルなしの自転車にもすいすい乗れるようになってたりと動作の成長が目に取れ日々楽しいです。

一番驚いたのが7月の休みの日公園で、「今日あちゅいからセミしゃんなかないねー」と言ったのでほんまかよと思いスマホで調べてみると35度を超えるとセミは鳴かないとのこと。私も知らなかつた蘊蓄まで覚えて私までも成長させるバカ息子。

日々成長する息子を見守りながらOS会運営に携わっている親バカですが、今後ともOS会共々よろしくお願いします。

又、OS会は会員数減少の危機的状況になってきています。情報等ございましたら一報お待ちしております。

スポンサー活動をとおして (有)ネットワーク社 垣 内 悠 輔

昨年末、自社で7人制ラグビー林大成選手(日本代表)とスポンサー契約を締結しました。7人制ラグビーは五輪種目であり、昨年11月に行われた五輪出場をかけたアジア予選では、林選手が主将を務め、見事優勝しパリ五輪出場権を獲得しました。

私は幼稚園から大学までラグビーをしていましたが、彼とは中学時代にラグビーで出会いました。一緒にプレーがしたいと思い、同じ高校へ進学。3年時は彼が主将、私が副将の1人として絶対的な信頼関係がありました。大学では敵チームとして戦いたいと思い、別の大学へ進み、4回生時の全国選手権では最初で最後の対戦をすることができました。そんな彼との関係は、お互いの人生観や哲学を深い部分で語り合える、何ものにも代え難い特別なものです。彼の

スポンサーになることは、私がこの仕事に就いてから心に決めていた1つの目標でした。

アジア予選後、怪我で数ヶ月プレーできない時期もありましたが、五輪に向けて日々挑戦していく彼の過程を近くで感じることができ、大きな刺激をもらえる貴重な期間を過ごさせていただきました。しかし、7月初旬に発表された五輪最終メンバーには、彼の名前はありませんでした。メンバー発表を終えた彼から「この結果も絶対に次の挑戦に繋げるわ。次の舞台でまた輝くわ!」とLINEがありました。私はそう言える彼を心底尊敬していますし、その輝く姿が目に浮かぶことが彼の生き様を表していると思います。

学生時代、十数年後にこのような形で彼と関わるとは思いもしませんでしたが、この先も今想像していないような関わりができればと思いますし、できると思っています。

そして、これは私が大切にしていることもあります。想像もしていなかった出来事、想像を超えるような出来事があった時、それを感じ取ることができるか、それを掴み取れるかが人生の岐路になり、そして、日々どのように行動するかが、そのようなご縁を引き寄せるのだと信じています。それからもう1つ、彼がこの期間の中で「結果と過程と今この瞬間。この3つはどれも100%重要で、どれかに偏るものではない。本気で結果を求めて拘ってきたからこそ歩んできた過程であるし、その局面での結果は、広い視点でみれば過程でしかなく、そこからまた新しい道がある。そして自分の意志でそのように行動できる今、そのものに幸せを感じる」と言っていました。日本代表、五輪への挑戦という高次元な舞台で戦う人間が、体験をとおして感じた価値観に深い部分で共感できました。私自身、信条である「確固たる信念を持ち、目指すものに向かって進み続ける」人生を歩み、節目節目でまた彼と語り合えたらと思います。林選手、7人制・15人制ラグビーにも興味を持っていただければ嬉しいです。

由良産商チームが優勝 福利厚生委員会 第48回ボウリング大会

福利厚生委員会(竹上浩史委員長=竹上鉄螺(株))は、2月4日に第48回目となるボウリング大会を大阪市中央区の心斎橋サンボウルで開催しました。

当日は組合企業の関係者及び大会運営関係者などおよそ50名が参加。大会開始前には竹上委員長より「ケガの無いように楽しんでほしい」旨挨拶があり、参加者はこの後練習を経てゲームへと移りました。ゲームは例年通り3ゲーム行われ、由良産商チームがトータルスコア1561点(ハンデ含む、以下同じ)で見事優勝を飾りました。準優勝は第一ポールトチーム(1430点)、3位は大丸鉄螺製作所Bチーム(1372点)でした。

ゲーム終了後に行われた表彰式では大山寛之副理事長より入賞者のほかブービー賞の該

当者に副賞やトロフィーが贈られ、正午過ぎに解散となりました。男性の部、女性の部の入賞者及びハイゲームは下記の通りです(数字は3ゲームのトータルスコアでいずれもハンデ含む、敬称略)。

【男性の部】

優勝=小代朝日(598点)、準優勝=池田真人(556点)、3位=山尾吉史(531点)、男性ハイゲーム=小代朝日(215点)

【女性の部】

優勝=福井絵里(458点)、準優勝=山上智香子(428点)、3位=六車亜紀代(420点)、女性ハイゲーム=福井絵里(146点)

☆皆様お疲れ様でした☆



挨拶する竹上委員長



優勝した由良産商チーム

今年も友清氏を講師に 労務委員会 第35回FEセミナースタンダードコース



挨拶する大西委員長

当組合の労務委員会(大西啓文委員長=大西鉄螺(株))は、7月4日・5日の2日間にわたり第35回目となるFEセミナースタンダードコースを開講

しました。昨年に続き今回も講師として朝日押捻子製作所の友清繁氏(監修:同社代表取締役 後藤達紀氏)を招き、ねじの規格や機械的性質、品質管理等をテーマに鉄螺に関する専門的な内容について講義を受けました。

このセミナーは当組合が運営するFEセミナーのうち入社2~5年目の社員を対象とした「ジュニアコース」よりも応用的な知識を学ぶ場を

提供するものです。本セミナーに関しては内容の習熟度を測る「FE 検定」が別途実施されており、検定合格者は「Fastener Engineer（ねじ技術者）」として当組合より認定証を発行しております。なお、本セミナー及び「FE 検定」は第三者認証機関として知られる（株）NQA-Japan 監修の下実施しております。

受講者は2日間にわたり「ねじの規格」「材料」「熱処理」「機械的性質」「表面処理」「品質管理」の各テーマについて講義を受けると共に演習問題を行いました。このうち2日目の講義となつた「熱処理」をテーマとした講義では焼き入れ・焼き戻しといった熱処理の基礎から鋼（合

金鋼）の冷却速度と鋼の状態を示した連続冷却変態曲線（CCT 曲線）といった専門的な内容を扱い受講者は熱心に聴講しました。

また初日には藤澤義弘相談役理事より受講者へ向けた訓示があり藤澤相談役は「講義を通じて教わるだけでなく教えることも学んで欲しい」旨述べ受講者を激励しました。セミナー初日の終わりにはセミナーハウスで懇親会が企画され、参加した受講生は互いに交流を深めました。労務委員会の次回の催しとしては10月3日から4日にかけて毎年好評の「加工体験コース」が予定されています。



演習に取り組む受講生たち



懇親会の様子

定款の一部変更を審議

日本ねじ商連 第49期通常総会を開催



挨拶する馬場会長

当組合が所属する日本ねじ商業協同組合連合会は、7月25日に名古屋市内の名鉄グランドホテルにおいて第49期通常総会を開催しました。

一部の変更を含む全9議案について審議を行い、いずれも原案通り承認しました。

総会では審議に先立ち馬場会長が挨拶に立ち、馬場会長は「災害等に加えて人件費の上昇もあり経済状況は芳しくないがこのような時こそ情報共有ができる会が必要とされるのでは」と旨所感を述べた上で「本日は定款変更の議論もあるが滞りなく審議を進められようご協力をお願いしたい」と旨挨拶を述べました。この後総会は馬場会長を議長に任命した上で審議に移り令和5年度事業報告など全9議案について審議を行い、いずれも原案通り承認しました。

このうち第8号議案となった定款の一部変更に関しては主に法改正に対応するため全文を変更した定款（案）が事務局より提出され、出席者により内容を精査した上でこれを承認しました。なお変更後の定款では役員の任期について「2年」とのみ定めていた条文を改選期の総会開催時期に対応できるよう変更を加えているほか、総会及び理事会の開催形態についてウェブ会議システム等を活用したバーチャル開催を可能とするなどより円滑な運営のため一部変更を加えています。

全議案の審議が終了したのち、総会は小泉

伸仁副会長（神鉄協）が「来年は神奈川担当で総会を行うがその節はご足労をお願いしたい」旨閉会の辞を述べて閉会となりました。



総会の様子

業務委員会 2025年 今回も卓上カレンダーを制作

業務委員会では、今年も2025年版となる「ファスナーカレンダー」をはじめとした出版物の制作を進めています。昨年からファスナーカレンダー・ねじ手帳・ビジネスダイアリーに加えて卓上型カレンダーを制作しています。各商品の概要は下記の通り。

【「A5ノート版ビジネスダイアリー」2025年版】

サイズは縦210mm×横148mm、224頁（「ねじ一覧表」として写真付12頁。「ねじ重量表及びねじ規格表」（40頁）が付いています。表紙は高級ビニール装で今年の表紙は濃紺（のし袋付）。

【「ねじ手帳」2025年版】

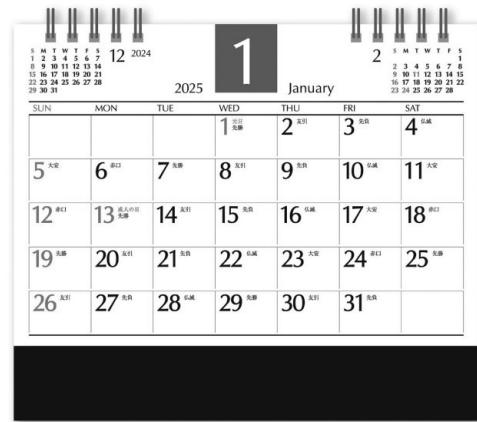
サイズは縦型（縦150mm×横92mm）。224頁（「ねじ一覧表」として写真付き12頁、「ねじ重量表及びねじ規格表」（40頁）が付いています。表紙は高級ビニール装で、今年の表紙はビジネスダイアリーと同じく濃紺。ピンク・黄色のリボンが付いています（のし袋付）。

【ファスナーカレンダー2025年版】

サイズはA2判3色刷・縦型・表紙付7頁。掲載されているねじ類の写真は「ねじ一覧表」として利用できる内容となっています。

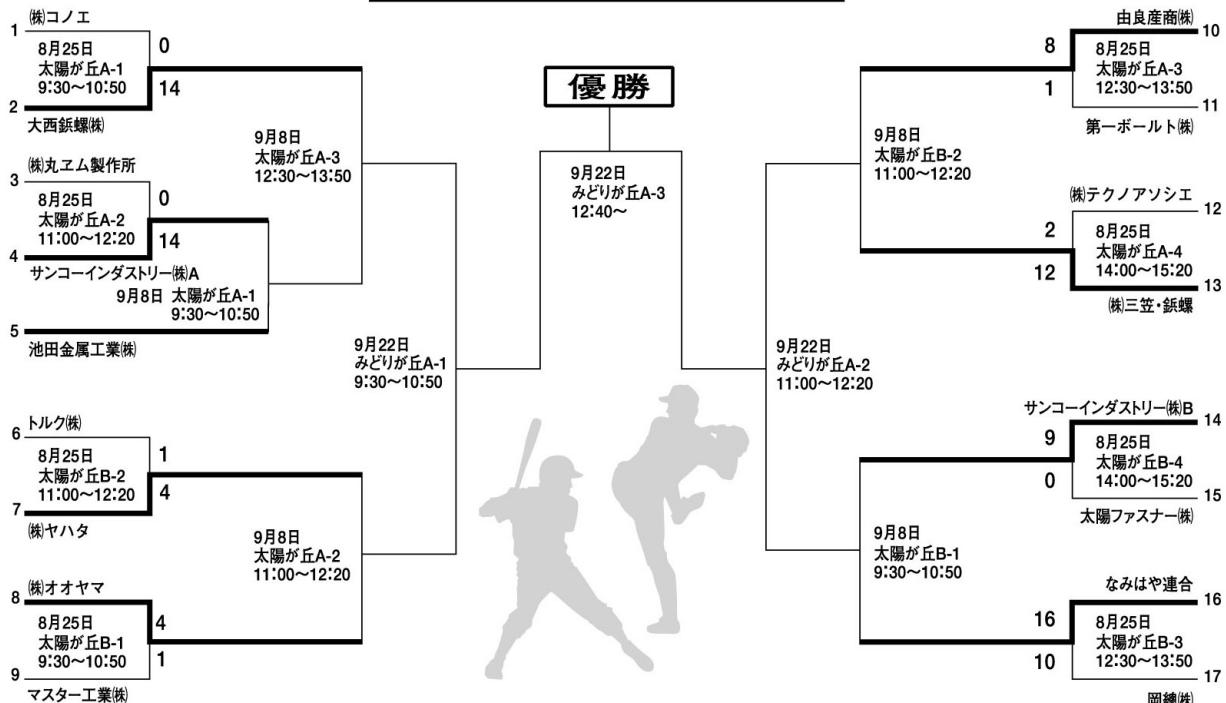
【卓上型ファスナーカレンダー2025年版】

サイズは縦150mm×横180mm、14枚。毎年好評を博している「ファスナーカレンダー」の卓上版で表紙は大鉄協オリジナルのデザインとなっています。



今年も卓上カレンダーを制作

大鈿協 第73回野球大会



※結果は大会初日終了時点のものです。

熱戦繰り広げる

第73回野球大会

大会初日が終了

今年も第73回目となる野球大会が、8月25日に京都府宇治市の山城総合運動公園（太陽が丘）で行われました。試合前には雨が降るアクシデントがあるもゲーム開始時には好天に恵まれ、初日は合計8ゲームが行われ参加した選手達は溌剌としたプレーを繰り広げました。

大会は8月末の大会初日を皮切りに3日間にかけて行われる予定で、大会2日目は初日と同じく9月8日に太陽が丘で、大会最終日は9月22日に京都府宇治市の府民スポーツ広場で行われる予定です。なお前回大会（第72回）の優勝チームはサンコーユーディストリー（株）のAチーム、準優勝は（株）コノエでした。大会初日はA面・B面のそれぞれで午前9時半から午後3時過ぎまで合計8試合が行われ、8チームが2回戦へ進出しました。大会初日の結果は以下の通り。

【大会初日試合結果】

▽A面（全4試合）

①（株）コノエ 0 – 14 大西鉄螺（株）、②（株）丸エム製作所 0 – 14 サンコーユーディストリー（株）Aチーム、③由良産商（株） 8 – 1 第一ボルト（株）、④（株）テクノアソシエ 2 – 12 （株）三笠・鉄螺

▽B面（全4試合）

①トルク（株） 1 – 4 （株）ヤハタ、②（株）オオヤマ 4 – 1 マスター工業（株）、③なみはや連合（※組合員有志による連合チーム） 16 – 10 岡總（株）、④サンコーユーディストリー（株）Bチーム 9 – 0 太陽ファスナー（株）

※大会決勝戦の様子は次号（『大鈿協』107号）でお届け致します。



始球式の様子



試合の様子



大阪府

令和6年度

省エネコストカットまるごとサポート事業

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに13 気候変動に
具体的な対策を17 パートナーシップで
目標を達成しよう

大阪府内の中事業者のみなさま



おトクに省エネ診断を受診し

光熱費削減とカーボンニュートラルを実現！

大阪府と連携した省エネのプロ"お助け隊"※1がサポート

省エネサポートの流れ（例）

省エネ診断

（課題の洗い出し）

申込み

打合せ

診断

報告会

負担額：7,304円(税込)～46,563円(税込)
※事業所の規模により異なります。

省エネ伴走支援

（課題解決のサポート）

経済産業省
補助金活用

ご希望の項目を支援※2

- ・実施計画の策定
- ・運用改善、設備更新
- ・補助金申請への助言 等

負担額：支援内容により異なります。

補助金活用により、省エネ診断、省エネ伴走支援費用を低減!!

本事業は、経済産業省の「地域エネルギー利用最適化取組支援事業」の補助金を活用するため、省エネ診断や省エネ伴走支援を受ける事業者の負担額は総額の1割となります。

詳しくは大阪府HPをご確認ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120020/eneseisaku/sec/es-whole-support.html>

※1 省エネお助け隊：(一社)カーボンマネジメントイニシアティブ、(一社)省エネプラットフォーム協会、
(株)みのりアソシエイツ、(公社)大阪技術振興協会、(株)日本電気保安協会

※2 要望をお聞きして支援項目を決定します。国の補助により、おトクに支援を受けられます。

補助金の申請手続き及び設備更新等にかかる費用は別途必要です。

お申込みはこちらから

電気・ガスなどの年間エネルギー使用量を
ご用意いただき、お申込みください！

利用者登録

大阪府行政オンラインシステムの利用
者登録を行っていない方は、こちらか
ら利用者登録を行ってください。



お申込みフォーム

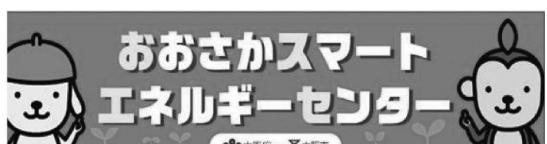
QRコードが利用できない方は、裏面の申込書
を、電子メール又はFAXで、おおさかスマート
エネルギーセンターまでお送りください。



申込期限
令和6年11月29日(金)

(省エネ診断、省エネ伴走支援件数に限りがある為、上限に達した時点で、
申込受付を終了します。)

気になった方は今すぐ!! おおさかスマートエネルギーセンターまで



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課内

TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259

<https://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

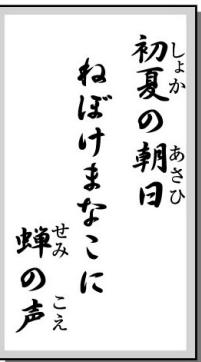
検索



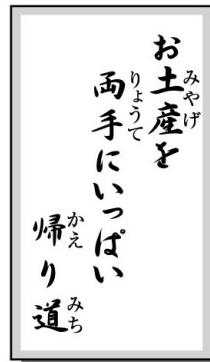
趣味のページ

前号に続き組合員・組合員企業の従業員様による俳句・川柳・写真・詩の作品を
ご紹介させていただく「趣味のページ」を掲載致します。今回の題材は「旅」です。

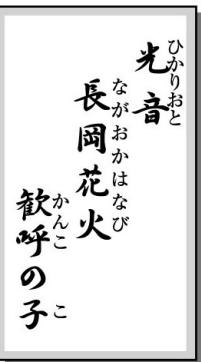
俳句の部



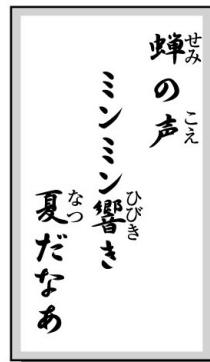
NBファスナー工業(株)
西出 紗菜 様



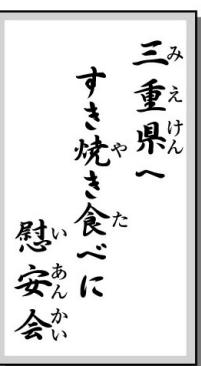
増谷ボルト(株)
西村 愛 様



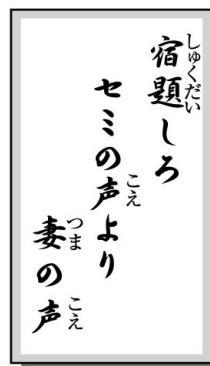
(株)カンタス
竹内 寛子 様



(株)ヤハタ
小久保 海斗 様

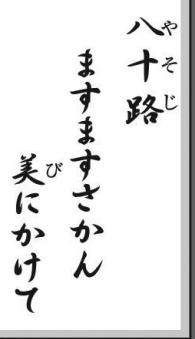


増谷ボルト(株)
田中 沙織 様



ペンネーム：
ユウマのパパ 様

川柳の部



NBファスナー工業(株)
西出 由子 様



ペンネーム：
三笠・D 様



(株)カンタス
菖蒲 隆裕 様



(株)三笠・鉢螺
是永 優香 様

詩の部

『旅行家』 (株)カンタス 北川 博章 様

大学時代 食欲旺盛の
野郎と『美食俱楽部』
で食べ歩き旅行
オーストラリア1人旅
バックパッカー卒業旅行
色気より食い気の俺
探し続けた人
運命の出逢いの妻と
15年目の水晶婚
愛妻と人生の旅を
歩み続けている
来世も来来世も我が妻と
エンドレスの旅



15th Anniversary

写真の部

「無題」

ペンネーム：鉄男でGO! 様

「完成した姿を見てみたいけど、
生きてるかな…」

ペンネーム：ますピー 様



「ティクオフ待ちやけん」

ペンネーム：ヤハタのひつじ 様



～沢山のご寄稿ありがとうございました～

シリーズ 私の宝物 「健康が宝物」

竹上鉄螺(株)

竹 上 浩 史

私は今まで、特に大きな怪我も、病気もなく生きてきました。入院も無ければ、骨折もしたこと�이ありません。もちろん、軽い病気や怪我は常々ですが。その為、健康管理というものには、全く無頓着でした。また、以前はテニスやスキーなど、それなりに運動をしていたのですが、コロナ禍以降外出することが億劫になり、完全な運動不足になりました。さらに肉離れや座骨神経痛などを発症し、ますます運動することがなくなりました。そしていつしか、ちょっとした動きでも全身が攣ってしまうという状態に陥りました。

さすがにこれはマズイなと思い始めた頃、友人から「屋久島に縄文杉を見に行こう!」と誘われました。話には聞いていましたが、ジャングルのような森の中を10時間、約25km走破するという、当時の私にはありえない所業でした。当初、話半分に聞いていましたが、ある意味チャンスでもあるので、決行することに。そしてまず手始めに、生駒山縦走をすることになったのですが、屋久島の経験者曰く、これぐ

らい歩けないと、縄文杉まで到底たどり着けないとのこと。そして、生駒山に打ちのめされました。なんとかゴールまで完走したものの、足が攣って動けなくなり、タクシーで帰宅するはめに。これほどまでに、自分の身体は衰えていたのかと、絶望しました。このままでは、縄文杉を見ることはできない。そこから、毎日ウォーキングと、週末の登山トレーニングを何度も繰り返し、約4ヶ月後、いよいよ屋久島本番の日。この日のために、身体作りはもちろん、装備品も整え、万全の体調で臨みました。そして無事、縄文杉を見ることができ、古から続く大自然に本当に感動しました。また、まだまだやれるという自信にも繋がりました。

その後も軽い登山は続けています。身体が攣るということも、なくなりました。あのまま堕落した生活を続けていたら、どうなっていたらうか?やはり、健康は宝物です。そして今回の屋久島に誘ってくれ、また足手まといな私を最後まで励ましてくれた仲間も、やはり宝物です。



今後の主な年間スケジュール

2024.9

日 時				行 事 (予 定)	場 所
9	4	水		三役会	鐵鋼会館
	4	水		理事会／役員懇親会	鐵鋼会館／未定
	8	日	9:30	第73回野球大会②(2~3回戦)	太陽が丘球場(宇治市)
	12~13		9:00	第29回 FEセミナー(図面の見方・描き方)	テクノセンター東大阪
	20			広報誌(106号)発行	みどりが丘球場(宇治市)
	22	日	9:30	第73回野球大会③(準決勝・決勝)	
10	3~4		9:15	第7回 FEセミナー(加工体験)	ポリテクセンター関西
	6	日		第73回野球大会(予備日)	太陽が丘球場(宇治市)
	29予定	火		工場見学1	ねじ工場
11	6	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	6	水	15:30	理事会	鐵鋼会館
	13	水	14:00	第6回 FE検定	鐵鋼会館
	22	金		第11回 FEセミナー(Jr.コース)	鐵鋼会館
	24	日		第14回 テニス大会	舞洲シーサイドテニスガーデン
	28予定	木		工場見学2	物流センター
12	6	金		忘年会	ホテルロイヤルクラシック大阪
2025 1	10	金	10:30	新年互礼会	シティプラザ大阪
2	未定			第49回ボウリング大会	未定
	20			広報誌(107号)発行	
3	5	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	5	水	15:30	理事会	鐵鋼会館
4	23	水	13:30	三役会	鐵鋼会館
	23	水	15:00	理事会	鐵鋼会館
5	27	火		通常総会	シティプラザ大阪

*上記は予定ですので、ご確認をお願い致します。

編 集 後 記

コロナが流行してから、結構ワインを飲むようになりました。それまではだいたい日本酒ばかり飲んでました。居酒屋に飲みに行くのもはばかれ、家で飲むことが多くなり、ワインの勉強でもと思い、とりあえず8本用のセラーを購入。すぐにいっぱいになり、20本用のセラーを買い足しましたがそれもいっぱい。今は、冷蔵庫の野菜室まで使うようになり、奥様からクレームが。ま、いつか。

ご寄稿頂いた皆様には心より御礼申し上げます。
(増谷彰彦)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(スミコー南船場ビル)

大阪鉄螺卸商協同組合
電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒557-0062 大阪市西成区津守1-12-23
株式会社 ベン・アート
電話 (06) 6567-3700

大阪鉄螺卸商協同組合へご加入の皆さん、 団体保険制度はご活用されていますか？

※皆さまの事業を取り巻くリスクは年々変化していきます。
保険制度相談窓口では、団体制度に限らず、リスクコンサルに基づく、様々な保険提案を受けることが可能です。
是非ご活用ください。



東京海上日動

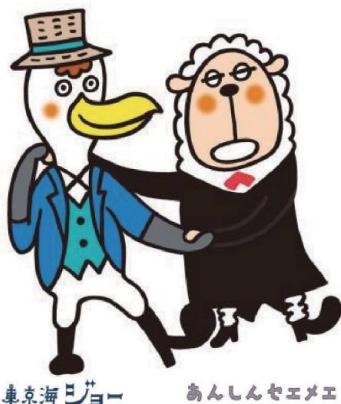
事業リスクの例

近年続! ◆ サイバー攻撃による情報セキュリティ被害

- ◆ 感染症や自然災害・火災などによる事業中断
- ◆ 納入したねじの欠陥による他者への賠償責任
- ◆ 従業員のメンタルヘルス・ハラスメント問題
- ◆ 経営者の病気・死亡による業績低下・事業承継

現在のリスク対策にご不安のある方、最新情報にご興味がおありの方、下記お問い合わせ先へご連絡ください！

お問い合わせ先



大阪鉄螺卸商協同組合

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10 スミコー南船場ビル
TEL : 06-6271-4550 FAX : 06-6271-0514

提携代理店

株式会社東京海上日動パートナーズかんさい
大阪南支店 大阪南支社 営業担当：井上

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F
TEL : 06-4963-2813 FAX : 06-4963-2814